



春日井ロータリークラブ

2021-22 WEEKLY REPORT

クラブテーマ



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

「ロータリアンとしての誇りを持ち、出でて奉仕を！」

会 長：成瀬 浩康 事務局：春日井市鳥居松町 5-45
 副 会 長：中川 健 TEL：0568-81-8498
 副 会 長：小川 茂徳 FAX：0568-82-0265
 幹 事：大原 泰昭 E-mail：ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp
 会報委員長：下田 育雄 HP：https://www.kasugai-rc.jp
 例会場：ホテルプラザ勝川



本日のプログラム

- ・点鐘 司会 会場委員会
- ・ROTARY SONG 会長 成瀬 浩康君
- ・今月の歌 「われら日本のロータリアン」
- ・ビジター紹介 「少年時代」
- 若草学園 園長 会長 成瀬 浩康君
- ・食事・歓談 加藤 圭一様
- ・委員会報告
- ・祝福
- ・卓話 加藤 圭一様
- ・幹事報告 幹事 大原 泰昭君
- ・点鐘 会長 成瀬 浩康君
- 今月の歌

「少年時代」
 夏が過ぎ 風あざみ
 誰のあこがれに さまよう
 青空に 残された
 私の心は 夏模様
 夢が覚め 夜の中
 永い冬が 窓を閉じて
 呼びかけたままで
 夢はつまり 想い出のあとさき
 夏まつり 宵かがり
 胸の高なりに 合わせて
 八月は 夢花火
 私の心は 夏模様

今月の祝福

会員誕生日

11日 大原 泰昭君
 17日 小川 茂徳君
 20日 友松 英樹君

基本的教育と識字向上/ロータリーの友月間

	9月24日(金)	10月1日(金)	10月8日(金)	10月15日(金)
例会予定		第4回理事会 11:15~ 例会 12:30~13:30	例会 12:30~13:30	例会 12:30~13:30
	休会(祝日振替の為)	卓話 顧 彬楠様	・会員卓話	・祝福 ・会員卓話

2021年9月17日(金)2488回(9月第3例会)

22日 加藤 昭博君
 23日 菱川 一馬君
結婚記念日
 30日 加藤久仁明君

夫人誕生日

2日 村瀬 昌史君・あすかさん
 4日 加藤 茂君・純子さん
 6日 長谷川智幸君・明子さん
 11日 廣瀬 清司君・敦子さん
 14日 森部 清孝君・有明さん
 18日 梅田 英夫君・里子さん
 28日 中川 健君・加代子さん

アテンダンス表彰

20ヶ年 近藤 太門君
 12ヶ年 和田 了司君
 8ヶ年 朽本 正樹君
 6ヶ年 小川 茂徳君

先週の記録

会長挨拶

会長 成瀬 浩康君

前回9月3日の例会中に菅総理大臣が自民党の総裁選挙に出馬しないという大きなニュースが飛び込んできました。次の総理総裁には誰になるのかはわかりませんが、誰になろうと急に新型コロナウイルスは治まることはないだろうと思います。

しかしここに来て、菅総理の実績作りなのか選挙前だからかもしれないかもしれませんがやっと今後の見通しが見えてきました。いわゆるワクチンパスポートみたいな物を活用して経済を回していこうという策が出来る

そうであります。本当に飲食業や旅行産業や宿泊業などは瀕死の状況です。早く何とかしてもらいたいです。

そして緊急事態宣言の延長が決まりました。皆さんとこの例会場でお会いできるのも10月以降となつてしまいました。非常に残念です。

さて本日は、新しい取り組みで「クラブフォーラム」が開催されます。「職業奉仕」「社会奉仕」「国際奉仕」「青少年奉仕」の奉仕委員会がそれぞれ主催する「クラブフォーラム」が今年度中に行われます。私が入会してからは、このような例会が行われた記憶がございませんので、どのような形で進めていけばよいか私にもわかりません。各委員長がご自分の考えで開催して頂いて結構です。

できることなら今年度だけでなく次年度以降も継続して開催して、春日井RC独自クラブフォーラムの形を作っていければと思っています。

クラブフォーラムで自分の考えを述べる、そして人の話を聞く。10人いれば10通りの奉仕活動があつて当然です。視野が広がり、自分では気が付かないことを教えられるかもしれません。それを次の奉仕の機会に活かしていけたら、もっといい活動ができるのではないのでしょうか。

ロータリーの例会は勉強の場です。最近のロータリーは公共イメージ向上ばかりを言っていますが、果たしてそれだけで良いのでしょうか。例会で学んだことをそれぞれの会社に持ち帰り、4つのテストに照らし合わせて企業活動をするというロータリー本来の姿を忘れてはいけません。

今日はそういった意味でも有意義な例会になるといいなあと思います。

それでは本日のクラブフォーラム、宜しくお願いいたします。

幹事報告

幹事 大原 泰昭君

〈第3回 理事会〉

審議事項

第1号議案：月次収支表・貸借対照表承認の件

第2号議案：「佐賀・長崎豪雨災害（2740地区）」義捐金について

第3号議案：新会員（廣田 誠君）推薦の件

第4号議案：在宅療養者への物資支援の件

第5号議案：10月例会変更の件

10月8日・10月15日 通常例会

10月22日 休会

協議事項

第1号議案：理事会・例会参加時の服装について

報告事項

春日丘インターアクトクラブ 3RC 連絡協議会の議事録について

9月30日まで緊急事態宣言期間が延長となりましたので、次回の例会も会場・ZOOMによるハイブリッド例会とします。

出席報告

委員長 廣瀬 清司君

会員 52名	出席 33名	出席率 63.0%
先々週の修正出席	出席 52名	出席率 100.0%

ニコボックス報告

委員長 野間 峰彦君

- 本日のクラブフォーラム、とても楽しみにしています。職業奉仕委員会の皆さん、本日のスピーカーの皆さんどうぞよろしくお願ひいたします。 成瀬 浩康君
- 春日井RCとして新たなクラブフォーラムの取組みを楽しみに 大原 泰昭君
- 父親の葬儀に格別のご厚情賜りまして厚く御礼申し上げます。 菱川 一馬君
- 卓話よろしく 松尾 隆徳君
- 妻の誕生日に祝福を頂き感謝します 山田 治君
- お二人の卓話を楽しみにしています。 川瀬 治通君
- 職業奉仕は難しくない！ 朽本 正樹君
- クラブフォーラムでの松尾さん、朽本さんの卓話を楽しみにしています。 大西 信之君
- 妻への素敵な誕生日プレゼント 村瀬 昌史君
ありがとうございました。
- 本日の松尾君・朽本君の卓話を楽しみにしております。 伊藤 正之君 岩村 幸正君 風岡 明憲君
中澤 一君 長谷川智幸君 廣瀬 清司君
三上 努君
- ご協力ありがとうございます。

ニコボックス委員会

クラブフォーラム 職業奉仕

卓話

朽本 正樹君

私は、不動産関係の仕事をしている関係でよく無料相談会に参加します。不動産に関する問題に対してアドバイスをするわけですが、今回の職業奉仕について考えるうえで、「これって、ひょっとして奉仕活動なのかなーと」思ったりしました。

でも、積極的に自分から手を挙げて参加しているわけでもないし、相談日が休日に当たると嫌だなと思いますので、そう思う時点でもう「奉仕ではない」と思ったりします。多分、所属の協会に対する義務として行っており、奉仕活動などとは意識したことはありません。

ただ、メンバー中にもいわゆる「士業」の人は沢山いますし、それぞれの専門分野の無料相談会にも参加されていると思いますので、「これは、立派な奉仕活動だ」と考える人があれば、全くその通りだと思いますし否定する要素はありません。という事で

すが、それはそれとして、職業奉仕についての考えについてお話ししたいと思います。

その前に私の仕事について紹介したいと思います。職業分類は「マンション管理」です。たとえば、「家賃がいっぱい入ってきていいな？ビルをたくさん所有しているの？」とか聞かれます。それは貸しビル業といい、いわゆる大家さん業と言われるもので、全く別物です。

もう少し意識の強い人であれば、大体が、ビルの清掃・建物設備のメンテナンスをする会社だというイメージだと思います。それは勿論正しいのですが、それは見えている部分の仕事であり、実は見えない部分の仕事のほうが多くて重要です。

通常のビル管理と呼ばれるものは、顧客はビルの大家さん一人であり、その人一人に対してサービスを行えばよいのですが、マンションの場合は複数の区分所有者がいますので、区分所有者で管理組合という団体を作ってもらい、その団体に対して仕事を行うこととなります。その団体の代表者を理事長といい、その人を通じて仕事を行うこととなります。

つまり通常のアパート・ビルであれば、何か修繕が必要になった場合に、大家さんに尋ねれば「わかった、やっという」と云う事になりますが、マンションの場合は理事長さんに尋ねれば「みんなで相談してから」という事になります。規模の大小にかかわらず、基本的に組織決定を要します。

マンション管理会社の仕事は、

- ① 会計
- ② 出納
- ③ 建物の維持・修繕の企画調整

これらを理事長さんと相談しながら行っています。現在、当社では愛知県・岐阜県を中心に約100棟のマンションを管理させていただいています。一番大きいのは187戸のマンション、一番小さいのは6戸のマンションです。何となくイメージはつかめたでしょうか？

他に、私の場合は、入会する時にどちらを職業分類にしようか迷った不動産の評価をする不動産鑑定業も行っています。先ほどの無料相談会はこれによるもので、一応こちらが本業です。ニッチな仕事ですが、この話は今日はやめておきます。ロータリーは、ある意味、異業種交流の要素も含んでいると思いますので、このようにメンバーに仕事の内容を伝えることも職業奉仕の一環だと思います。

さて本題ですが、職業奉仕を語るときに必ず出てくるのが、四つテストです。入会した時には必ず貰いますが、金言・名言は難しい言葉ではなく、非常に平易な言葉で書かれており、シンプルな言葉はかえって重みがあり、さすがロータリーだと思いました。

そして、これは倫理性・高潔性を保って仕事をしているかどうかの判断基準との事ですので、これを自分の仕事を照らし合わせると、職業奉仕をきちんと行っているかどうか、判断できると思います。

マンション管理会社も不動産業者も、ずる賢いことをする、よからぬものだという「性悪説」で捉えられているので、マンション管理会社にはマンション管理適正化法、不動産業者には宅建業法というものがあり、嘘や相手の無知に付け込むような事は許されない事になっています。基本的に消費者に不利な契約は出来ないようになっています。

では、法律・コンプラを遵守しているから問題はないかといえば、そうとも言えません。特に管理の仕事は継続取引を前提としていますので、信頼を得ないと長続きはしないのできめ細かい対応をして、信用を得られるように努めています。

そして多くの人はコストを払ってまで、管理して欲しいというニーズがあるからこの仕事がある訳で、多分無いと困る存在だと思っています。そうであれば、マンションに住んでいる住民さんにとっての管理会社は、まさにエッセンシャルワーカーであり、その日常をサポートする重要な部分を担っている存在であると思います。その期待に背かないように、まじめに、誠実に取り組む必要があります、そのように取り組んでいるつもりです。

医療従事者やコンビニ・宅配に携わる職業の人は、全体に対するエッセンシャルワーカーですが、それ以外の仕事でも、その分野では無くてはならない仕事で活躍されている方ばかりだと思います。

たとえ狭い範囲かもしれませんが、その分野では無くてはならない仕事だと思っていますので、ニッチな部分のエッセンシャルワーカーとして、プライドを持って誠実に仕事に取り組めばよいと思います。

又、マンションは非常に魅力的な住まいです。眺望や景観が良いです。オートロック・防犯カメラも設置されセキュリティーは高いです。鍵一つで部屋が管理でき、近隣との接触は遮断できます。そもそも駅に近く利便性は良いです。非常に快適な住空間です。

その反面、住民間のコミュニティは不足がちであり、災害時には若干不安です。住民の高齢化が進む中、老人の一人暮らしも増えており、将来的には、民生委員の様な見守りサービスを期待されています。いずれ理事長の成り手がなくなる事も予想されます。これが一番切実な問題ですが、資金不足で将来の修繕工事ができないという問題もあります。

勿論全てのマンションがという訳ではありません。いずれ顕在化してくるこういった問題は本来の仕事の範疇を超えている部分も多いですが、これらを解決していく、あるいは道筋を付けていくことも専門家としての「職業奉仕」ではないかと思っています。

つまり安全・安心な暮らしをサポートする為、まじめに、誠意をもって仕事に取り組む。持ち場を超える部分も専門家として問題に向かい合う。これが、職業奉仕ではないかと思っています。

みなさんの仕事も価値ある仕事だと思っていますので、あまり難しく考えず一生懸命仕事に取り組み、社会に貢献することが、職業奉仕ではないかと思っています。

卓話

松尾 隆徳君

私実践する職業奉仕とは

1 職業奉仕とは

ロータリアンが責任を持つ事業・会社の経営を通して人々を幸福にし、社会に貢献、平和な国、世界を創ることに貢献すること。

ロータリークラブがすることではなく、個人としてのロータリアンひとり1人がすること。そういったロータリアンの集まりがロータリークラブ

2 事業・会社の目的

世のため、人のため行為する土俵が事業であり、会社である。お金儲けは目的達成のための手段であり、目的ではない。故に会社はつぶれてはダメ。この目的達成するのが経営者であり、職業奉仕を行う人である。

3 経営の根本

世のため、人のためという経営理念（タテ軸、経、不易）の堅持と、時代変化に適切に対応、変化する経営戦略（ヨコ軸、営、易）の推進、この2つのバランスが経営である。とりわけ不易である経営理念の確立、堅持を重要視する。理念のない会社ではどんな優れた戦略も続かない、論語と算盤

（渋沢栄一）近江商法（三方よし）倫理経営
経 タテ軸、不変（不易）、道・理（理念）、徳
営 ヨコ軸、応変（易）、技・術（手法）、才

4 経営者の資質

1) ロータリアン・4つの誓い

真実・公平・好意と友情・ためになるか

2) 明朗な心

明るさは全ての源、自分が救われる源であり、その明るさ燈火で人もまた救われる。

3) 人間力を土台とした経営力

利他の心、お先にどうぞ、ありがとう
人、物、自然を大切にすることを土台とする。

4) 自分は選ばれた人でありその責任を自覚する

英国の貴族、武士道、渋沢栄一

5) 徳

人は徳の高い人のもとに集まる。徳は才に優れり。

6) 信仰

何か判らぬが、とてつもなく大きな力で助けられている。生かされている、導かれている、神仏

7) 自然を畏敬・崇拝する。自然と調和、自然をあるがままに受け入れる。

8) 感謝する心

自然に、両親先祖に、師に、君に。感謝する心が頑張りを産み、奇跡を起こす。

講評

2760地区 職業奉仕委員会委員長 青山 博徳君

職業奉仕と言う考え方は、他の活動団体には無い、ロータリークラブの活動規範の根幹を為す奉仕に対する考え方です。また今回の朽本さん・松尾さんの体験報告の様に、それぞれの仕事や立場により、実践の内容は異なりますが、自らの「生業・なりわい」を通じて、社会に貢献する、奉仕をする姿勢はロータリアン総てに共通するものです。

対外的な奉仕活動を団体で行う「ウイ・サーブ」だけでなく、一人ひとりのロータリアンがロータリークラブの例会や事業活動から学び、気づき、自らが行動する「アイ・サーブ」の精神こそが、職業奉仕の真髄であると思います。

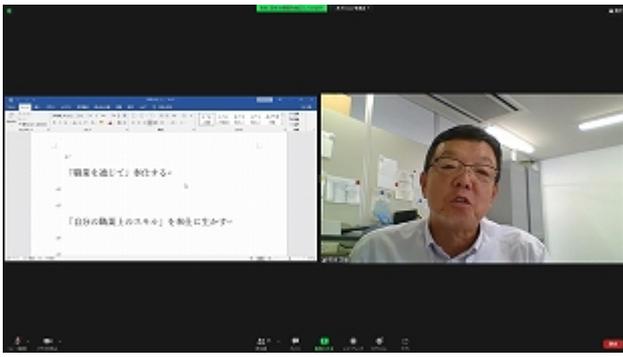
今回は会員間でのディスカッションまでには至りませんでしたでしたが、また「職業奉仕」に学び、語る機会を頂ければと願います。



会長挨拶 会長 成瀬 浩康君



職業奉仕委員会 委員長 梅村 守君



卓話 朽本 正樹君



幹事報告 幹事 大原 泰昭君



卓話 松尾 隆徳君



エレクトロン演奏 太田 英美さん



講評 青山 博徳君



会場風景